

資料 3

20130121

平成24年度  
第1次野洲市総合計画改訂版  
ロードマップ 評価シート(案)

平成25年1月

見出し					見開きページ					
基本目標	施策	事業通番	基本事業	マニフェスト政策番号	担当部	所属名	新規継続拡充	計画期間		
								始期	終期	
1	豊かな人間性をはぐくむまち									
1	豊かな人間性をはぐくむまち	①子育て・子育て支援の充実								
		①子育て・子育て支援の充実	1	就学前保育の充実と幼保一体化の推進	23	健康福祉部	子ども家庭課	継続	平成23年度	-
			2	児童虐待の防止	1	健康福祉部	子ども家庭課	新規	平成24年度	
			3	子育て短期支援事業（短期入所生活援助事業・夜間養護等事業）		健康福祉部	子ども家庭課	新規	平成24年度	-
		①子育て・子育て支援の充実								
①子育て・子育て支援の充実										
1	豊かな人間性をはぐくむまち	②青少年の健全育成								
		②青少年の健全育成	4	地域子ども教室（子どもの居場所づくり）事業		教育委員会	生涯学習スポーツ課	継続	-	-

※各年度の予算額については、現時点で見込まれる計画事業費で、確定額ではありません。

1 / 3 (事業全体概要)		(次頁に続く →)	
事業全体の概要	事業全体の達成目標	総事業費見込み	
		総額 (千円)	内一般財源 (千円)
		—	—
<p>就学前の教育と保育を取り巻く課題の解決に向け、国の動向、市の就学前教育・保育の現状を踏まえ、子どもたちを心身共に健やかに育むために、幼稚園と保育園が連携して取り組むべき施策及び今後の市立幼稚園と保育所のあり方の基礎となる「野洲市乳幼児保育振興計画」や「野洲市幼保一元化方針および幼稚園・保育園施設整備計画」に基づいて施策の展開を図るとともに、低年齢児保育の拡大に必要な施設改修等を進めます。</p>	<p>「野洲市乳幼児保育振興計画」の推進を図り、子育て家庭を支えるために既存の幼稚園・保育園・子育て支援センターをより効率よく活用し、子育て支援をきめ細かく実施します。また、「野洲市幼保一元化方針及び幼稚園・保育園施設整備計画」に基づいて施策の展開を推進し、安心して産み・育てられる環境づくりを進めます。</p>	—	—
<p>児童虐待防止を身近な問題として理解を深めてもらい、早期発見・早期対応のための広報啓発や研修会を開催し、児童虐待防止対策に取り組みます。</p>	<p>滋賀県市町児童虐待防止対策緊急強化事業補助金を活用し、広報啓発・関係職員等の資質の向上を図ります。</p>	—	—
<p>①短期入所生活援助（ショートステイ）事業（委託）161千円（国60千円） 保護者が疾病、疲労その他身体上もしくは精神上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合に、その児童を児童養護施設等で養育し、家庭福祉の向上を図ります。 ②夜間養護等（トワイライトステイ）事業（委託）55千円（国16千円） 保護者が仕事その他の理由により平日の夜間又は休日に不在となり児童を養育することが一時的に困難となった場合に、その児童を児童福祉施設等において保護し、生活指導、食事の提供等を行い、家庭福祉の向上を図ります。</p>	<p>野洲市次世代育成支援行動計画（後期計画）に基づき、実施施設（児童養護施設）を1ヶ所設置（委託）し、家庭児童相談において有効な手段として機能させ、一時的に児童を預かることで保護者の精神的・身体的負担を緩和し子育て家庭の福祉の向上を図ります。</p>	—	—
		—	—
<p>市が国、県からの補助を受け、子どもが健やかに育つための活動を行う7学区の地域教育協議会を支援します。</p>	<p>子どもの居場所づくりのための各種の催しが7学区コミセンにおいて自主的かつ活発に実施されており、多数の子ども参加を促し、地域と家庭の連携を進めます。</p>	—	—
		—	—
		—	—



2 / 3 (平成24・25年度事業概要)

平成25年度予算			備 考 (今後の課題など事業進捗の備考)
事業概要・年度目標	見込額 (千円)	内一般財源 (千円)	
<p>(仮称)野洲第1こども園整備事業については、現在の野洲第一保育園横の畑地等を追加買収することにより新園舎を建設するという具体的な整備手法も採用し、それを第一目標として捉えたことによりその対象となる用地を買収するとともに、園舎の建設にかかる基本・実施設計、並びに(仮称)三上こども園建設に係る実施設計を行います。</p> <p>また、(仮称)野洲第2こども園建設候補地の農振地区除外申請に係る地権者協議を行い、土地収用法事業認可の申請を行います。</p>	708,890	35,490	<p>男女共同参画の推進にも関連。</p> <p>平成23年3月に策定した「野洲市幼保一元化方針および幼稚園・保育園施設整備計画」について、策定当初の計画内容を、現状と照らし合わせ一部見直す必要があります。加えて、国の「子ども・子育て支援法」に基づく制度の詳細により更なる計画の見直しが必要になる可能性もあります。</p>
<p>児童虐待の早期発見、早期対応のため市要保護児童対策地域協議会において情報を共有し児童虐待防止に努めます。</p> <p>また、児童虐待対応が困難化していることから関係機関向けに研修会等を開催し資質向上を図ります。</p>	298	298	<p>市民の児童虐待防止の意識を高めるとともに、関係機関（市要保護児童対策地域協議会）の連携を図ることにより、児童虐待を防止し、子どもの健やかな育ちを支援する必要があります。H23年度、児童虐待相談件数：198件（前年度128件）</p> <p>児童虐待相談件数も増加傾向にあり、前年度より継続して支援するケースや困難ケースも多く、関係機関職員のスキルアップが必要です。</p>
<p>子育てに関わり、保護者のレスパイトの手段として事業の活用について周知を図り、児童虐待の未然防止を目指します。</p>	216	140	<p>核家族化や地域社会の希薄化に伴い、育児疲れを感じている保護者、疾病時に近隣に頼れる親族等がない家庭に対して、一時的な養育が行える社会資源の確保が必要となりました。</p>
<p>①各小学区全てで「子どもの居場所づくり事業」の実施を目指します。</p> <p>②各学区の特色や実態を勘案しながら、事業内容等を検討し、事業の活性化を図ります。</p>	2,361	1,787	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金が県費・市費に分かれコミセンでの経理事務が煩雑になっています。</li> <li>・各学区の事業取組の差が大きい。</li> <li>・児童の参加を更に増やす必要があります。</li> <li>・学童保育所が整備され、今後の事業のあり方を検討する必要があります。</li> </ul>

見出し			(前頁の続き →)	見開きページ								
基本目標	施策	事業通番	基本事業	平成24年度 実績評価 (内部評価)								
				事業実績の具体内容 目標の達成状況など	決算額 (千円)	内一般財源 (千円)	有効性	効率性	公平性	妥当性	進捗度	総評価
1	豊かな人間性をはぐくむまち											
1	豊かな人間性をはぐくむまち	①子育て・子育て支援の充実										
		①子育て・子育て支援の充実										
		1	就学前保育の充実と幼保一体化の推進	(仮想評価) 平成24年度予定事業については、計画通りに完了した。	10,000	5,000	5	3	3	4	4	4
		2	児童虐待の防止									
		①子育て・子育て支援の充実										
		3	子育て短期支援事業 (短期入所生活援助事業・夜間養護等事業)									
		①子育て・子育て支援の充実										
		①子育て・子育て支援の充実										
		②青少年の健全育成										
		②青少年の健全育成										
		4	地域子ども教室(子どもの居場所づくり)事業									

※有効性、効率性、公平性は 5>3>1 の3段階評価  
 ※妥当性、進捗度、総評価は 5>4>3>2>1 の5段階評価

3 / 3 (平成24年度事業評価)							
備考 (内部評価の理由等)	平成24年度 実績評価 (外部評価)						備考 (外部評価の理由等)
	有効性	効率性	公平性	妥当性	進捗度	総評価	
(仮想評価) 設計変更により、事業費に変更が生じたが、コスト的には妥当である。	5	5	3	4	3	3	(仮想評価) コストが高すぎるように感じる。 また、設計の見直しにより進捗が遅れているのではないか。改善の余地がある。